

ファッション流行情報:2007~08年秋冬傾向(2)

2007~8 AUTUMN & WINTER IMAGE POINT

■2007~08年秋冬ファッション・ストーリー

前回のファッション流行情報(2006年Vol.008)では、07~08年秋冬に注目される事柄、例えば「LOHAS／自然志向」の浸透や団塊世代のライフスタイル変化に伴い、ニューシニア・カジュアル、ユニセックス、フォーマル、アーリー・アメリカンなどが再考されたこと。そして出現が予測される色彩、素材、柄、スタイリングなどを挙げました。今回はこれらを基に、ファッションストーリーのイメージを位置付けてみます。

1) Organic:有機的なイメージ

- 刻々変化する自然環境に、巧みに調和し有機的な暮らしを営んでいる伝承的な民俗文化からの発想。
- 題材では、エキゾチック・フォークロアを想起させるハンガリーやチェコ、スロバキア、クロアチア、ルーマニアなど、東欧圏の意匠表現があります。特に各地の要素を混在させる(ハンガリアン系)ジプシーが注目。詩的な季節の流れや民話のなかの動植物や自然観がアイデアソースとなります。また防寒機能を持つアウトドア的なファッションとして、シベリアやアラスカなどの厳しい環境も新しいモチーフとなります。

2) Delicate:繊細なイメージ

- 優美さや繊細なものに、ちょっとした刺激を与え、動的要素で新鮮さを表現する発想。
- ファンタジックなダンスやバレーのコスチューム、子供時代の無邪気さや思い出の中にあるふわふわした感触などを構築するもので、色彩:パステルやアンティーク・ダーク、素材:ランジェリー感覚のドレープや光沢感、柄:ロココからリバティの花柄、

スタイル:プリーツやリボンなどが用いられます。題材では、19~20世紀初頭にかけて出現したウィリアム・モリスの「アート&クラフト運動」、ラファエル前派のロゼッティなどに見られる瞑想的なコスチュームが注目です。

3) Fascination:魅惑的なイメージ

- 近年の主流となっている「質素感」への反動として、優雅で贅沢、グラマラスで官能的なドレスアップ・スタイルが台頭します。
- ナイトライフをイメージする映画のヒロインや華やかなパーティ、レトロチックで煌びやかな雰囲気のキャバレーなどを基にドラマティックに演出するストーリーです。題材では、米国作家のF・スコット・フィッツジェラルドが描いた「グレート・ギャツ比」に象徴される、1920~40年代のゆったりとした贅沢な時間の流れ、伝統とアバンギャルドのバランス感が求められます。

4) Sporty:軽快なイメージ

- 08年「夏季オリンピック北京大会」を控え、アクティブな都会の躍動感が求められます。
- アップビートでグループ、ダイナミックでユーモアに富んだタイトなスタイルが、カラフルな色使い、スポーティでライトウエイトな素材、ポップなジオメトリック柄などで表現されます。題材では、活力に満ちた1960、80年代の造形力が注目されます。

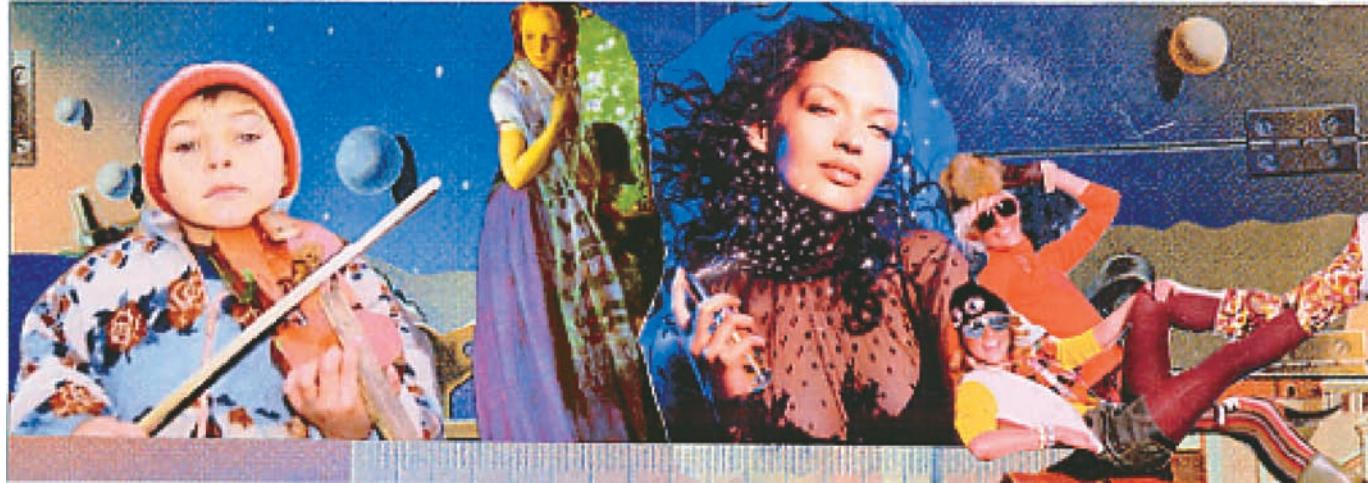
下記の写真は2007~08年秋冬のイメージです。

事業化支援部 <墨田支所>

嶋 明 TEL 03-3624-4049

E-mail:shima.akira@iri-tokyo.jp

《2007~08年秋冬のイメージ》



TIRI News

2007年2月号 通巻10号

発行日／平成19年1月30日(毎月1回発行)

発 行／地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター

総務部 情報システム課 広報係

〒115-8586 東京都北区西が丘3-13-10 TEL 03-3909-2151 内275

企画・印刷／秀研社印刷株式会社

(転載・複製をする場合は、情報システム課広報係までご連絡下さい。)

この印刷物は石鹼系漂白剤を含まない
inskyを使用しています。

R100

古紙配合率90%再生紙を使用しています。